令和２年度　森林環境譲与税の使途について

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績						税導入の効果
						森林整備関係				人材育成・担い手確保対策		
						路網整備			その他	事業体等への助成		
		(A)+(B)	(A)うち令和２年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）		林道・林業専用道の開設延長(m)	森林作業道の開設延長(m)	その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	
意向調査の準備作業	林地台帳整備事業	3,498	3,410	88	森林の現状や要整備箇所の把握及び意向調査に向けた事前準備、林地台帳等関連情報の更新（最終年度）				森林の現況調査等実施面積(7,416ha)			税を活用して、前年度に引き続き森林の現況調査(7,416ha)を実施し、所有者確認及び未整備森林等が明らかになり、次年度以降の新たな森林整備箇所の把握につながった。 ・森林整備に重要な林道等の修繕（崩土除去林道8路線等）ができ、森林の有する公益的機能の発揮につなげることができた。 ・担い手育成に5事業者9名の雇用創出につながった。 【詳細】 税の活用により、 ・意向調査の準備として、林地台帳システムを活用して森林の現況調査（7,416ha)実施し、前年度に引き続き対象森林の選定を行うことができた。 ・林道等の維持補修（崩土除去（林道等18路線）、草刈り（林道等20路線）を行い、林内作業の安全確保につながった。 ・本村は過疎地域なため、本税を担い手育成・確保事業（林業活性化担い手育成事業）に活用し9名の雇用創出につながった。 残額は令和3年度以降の森林整備事業に使用するため、基金に積み立てた。
林道・林専道の整備等	林道総務費	28,139	2,626	25,513	森林整備に必要となる林道等の維持修繕			崩土除去 （林道8路線 L=11,600m・作業道10路線L=10,900m） 草刈り （林道8路線 L=19,500m・作業道12路線L=23,900m）				
専門員の雇用	林業活性化担い手育成事業	12,820	12,536	284	人材育成・担い手確保に関する支援（林業、製材業、建築業などの伝統的な産業の衰退を防ぐため、全国からＩ、Ｕターン者を募り、事業所に就業した場合、事業所に補助金を交付し、雇用環境の改善や労働安全の向上を図り、就業先への定着を支援）					5	9	
基金積立（森林整備等）	森林環境譲与税基金	6,412	6,412	0	今後増大すると予測される森林整備事業に備えた積立							
合　　計		50,869	24,984	25,885								